

3. 選定地域の構想の概要

しりうち ちよう 知内町バイオマス産業都市構想の概要

北海道知内町、人口 約 0.5万人、面積 約2.0万ha

構想の概要

豊かな地域資源である木質バイオマスを核としたエネルギー利用等を加速させ、適切な森林管理と新たな産業・雇用の創出による地域の活性化を図り、「持続可能な自主・自立のまち知内」の実現を目指す

1. 将来像

- ① 木質バイオマスエネルギーの熱利用拡大による「森林資源循環利用社会」の構築
- ② 地域産業由来の未利用バイオマス有効活用による「環境保全・循環型社会」の構築
- ③ 未利用資源を活用した新たな産業と雇用の創出による活力ある地域の構築

3. 目標(10年後)

- ① 廃棄物系バイオマス（全利用97.3%）
 - ・ 家畜排せつ物、事業系廃棄物、建設発生木材等：100%維持
 - ・ 貝殻、一般家庭ごみ：有効利用の方向性を検討
- ② 未利用バイオマス（全利用44.5%）
 - ・ 稲わら：収集システム及び有効利用の方針を検討
 - ・ もみがら、野菜残さ：100%維持
 - ・ 出荷残さ（野菜）：100%の再資源化
 - ・ 林地残材：賦存量に対して77%の利用

5. 実施体制

- ・ プロジェクトは主に町が実施主体（事業者と連携）
- ・ 町と町が設置した「知内町低炭素地域づくり協議会」が連携し本構想の進捗管理等を実施

2. 事業化プロジェクト

- ① 森林系木質バイオマス活用促進プロジェクト
 - ・ 公共施設での活用促進事業
 - ・ 農業等での活用推進事業
 - ・ 家庭等での活用促進事業
- ② 農業系バイオマス（ニラ茎下）活用促進プロジェクト
- ③ 農業系バイオマス（稲わら）活用検討プロジェクト
- ④ その他のバイオマス活用プロジェクト
 - ・ 廃棄物系バイオマス（一般家庭生ごみ、貝殻）の本格的な利用の方向性を検討

4. 地域波及効果

- ① 化石燃料代替費：7,497千円/年
- ② 温室効果ガス(CO₂)排出削減量：199 t-CO₂/年
- ③ 新規雇用数：44人/10年
 - ・ 森林系木質バイオマス活用促進プロジェクト：32人/10年
 - ・ 農業系バイオマス活用促進プロジェクト：12人/10年

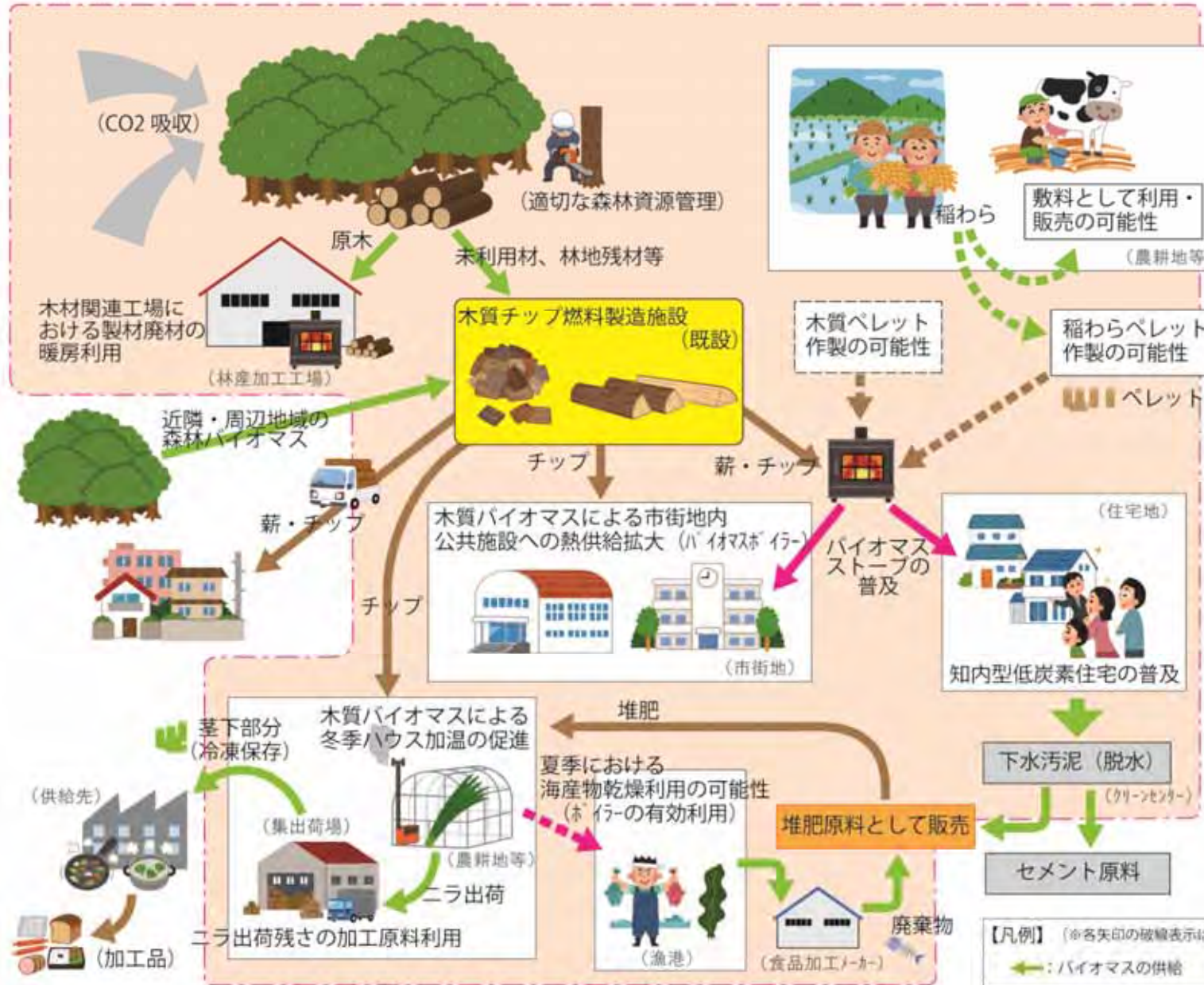
6. その他

「第6次知内町まちづくり総合計画」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」「地球温暖化対策実行計画」「『低炭素・循環・自然共生』地域創生実現プラン」

知内町バイオマス産業都市構想

～地域資源の恵みを賢く利用した「持続可能な自主・自立のまち知内」～

<知内町域>



エネルギー利用の拡大

